



# 12月すこやか

令和3年12月1日

文責：青砥 眞由美

朝晩の冷え込みが厳しくなり、吐く息の白さが日ごとに増し、本格的な冬の訪れを感じる季節になりました。寒い朝に地面を見ると霜柱ができ、足で踏む時の感覚や音が心地良く、子ども達を楽しませてくれていることと思います。

あっという間に年内最後のひと月となり、12月はクリスマスや冬休みと、子ども達にとって楽しいことが沢山あります。良い1年の締めくくりになるように過ごして欲しいと思います。



## ～冬休み特別療育について～

小中学生は、冬休み中に特別療育を計画しています。「密」を避けながら、他学年と交流ができるように設定していきたいと思います。12月と1月は普段の曜日、時間から変更になる場合があります。予定票（ピンク色の用紙）のご確認をお願い致します。

## ～1日に茶話会をしました～

5名の保護者の方（未就学児の保護者が4名、小学生の保護者が1名）に参加して頂きました。自己紹介をした後は、「我が子の成長を感じる時」や「育児で困っていること」などを一言ずつお話しして頂きました。始めは緊張している様子の方も、話しをしているうちに笑顔が見られ、和気あいあいと会話が弾みあっという間に時間が過ぎたように感じました。参加後に「悩みを聞いてもらい、お母さん方と話ができて良かった」という感想も聞かれました。

## ◆お知らせ◆

- 療育などで、職員が不在の時は留守電で対応させて頂いています。お急ぎの場合はこども園（66-2754）に連絡をお願い致します。
- 未就学児の療育希望のお子さんが増えていることから、10月にグループのメンバーや曜日の変更をさせて頂きました。その後も希望者が増えているため、12月と1月に再度変更させて頂くグループもあります。曜日などが変更していることもありますので、予定表の確認をお願い致します。
- 冬が近づき雪が降る季節になります。大雪が降った時に発達支援センターの北側と南側駐車場の除雪がされていないことが予想されます。その場合は東町歯科医院の東側駐車場か図書館の東側駐車場をご利用下さい。